

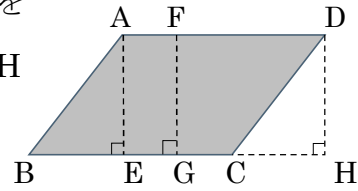
1

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**平行四辺形の面積**

**hakken. の法則** 

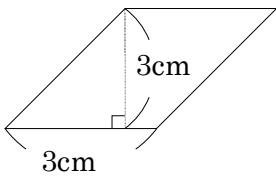
★学習内容 平行四辺形の面積…右の平行四辺形で辺 BC を底辺としたとき、その底辺に垂直な直線 AE, FG, DH を高さといいます。



平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ

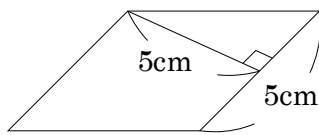
例題 次の平行四辺形の面積を求めましょう。

①



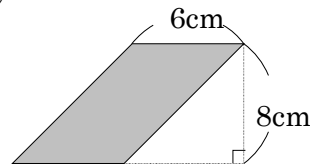
① 底辺が 3cm, 高さが 3cm だから,  $3 \times 3 = 9(\text{cm}^2)$

②



② 底辺が 5cm, 高さが 5cm だから,  $5 \times 5 = 25(\text{cm}^2)$

③



③ 高さが底辺からはなれている場合もあります。

底辺が 6cm, 高さが 8cm だから,  $6 \times 8 = 48(\text{cm}^2)$

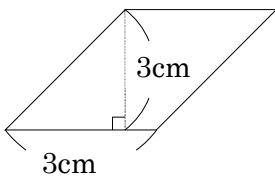
答 9cm<sup>2</sup>

答 25cm<sup>2</sup>

答 48cm<sup>2</sup>

確認問題 次の平行四辺形の面積を求めましょう。

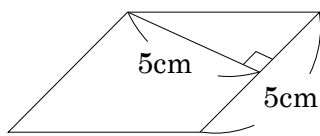
①



$3 \times 3 = 9(\text{cm}^2)$

**9cm<sup>2</sup>**

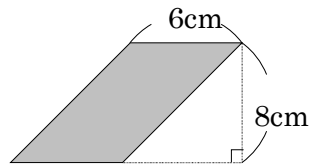
②



$5 \times 5 = 25(\text{cm}^2)$

**25cm<sup>2</sup>**

③



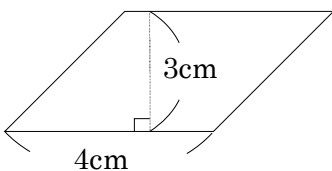
$6 \times 8 = 48(\text{cm}^2)$

**48cm<sup>2</sup>**

2 次の平行四辺形の面積を求めましょう。

ABCDE

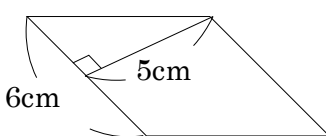
①



$4 \times 3 = 12(\text{cm}^2)$

**12cm<sup>2</sup>**

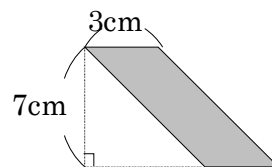
②



$6 \times 5 = 30(\text{cm}^2)$

**30cm<sup>2</sup>**

③

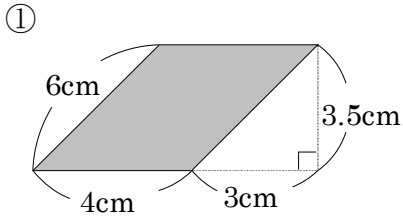


$3 \times 7 = 21(\text{cm}^2)$

**21cm<sup>2</sup>**

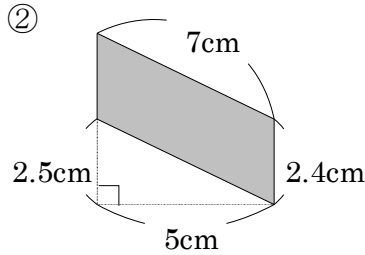
3 次の平行四辺形の面積を求めましょう。

BCDE



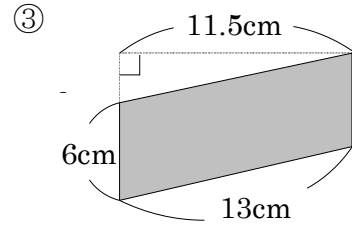
$$4 \times 3.5 = 14(\text{cm}^2)$$

**14cm<sup>2</sup>**



$$2.4 \times 5 = 12(\text{cm}^2)$$

**12cm<sup>2</sup>**



$$6 \times 11.5 = 69(\text{cm}^2)$$

**69cm<sup>2</sup>**

4

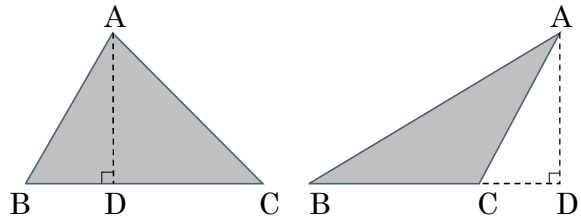
ABCDEF 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**三角形の面積**

hakken. の法則

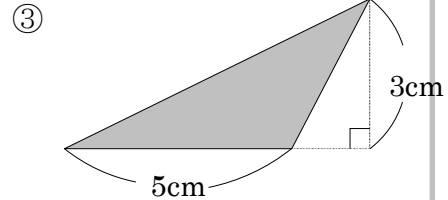
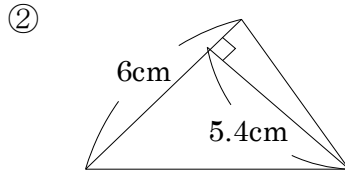
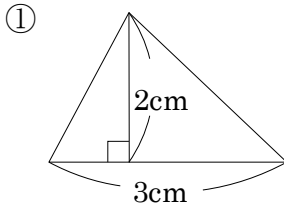
★学習内容 三角形の面積

…右の2つの三角形で、辺BCを底辺としたとき、その底辺に垂直な直線ADを高さといいます。



**三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2**

例題 次の三角形の面積を求めましょう。



① 底辺が 3cm, 高さが 2cm だから,  $3 \times 2 \div 2 = 3(\text{cm}^2)$

答 3cm<sup>2</sup>

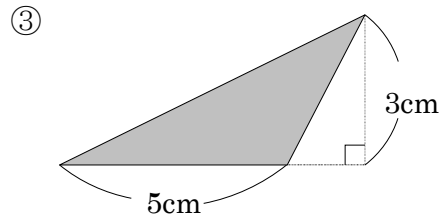
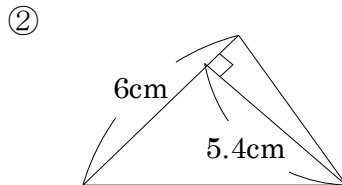
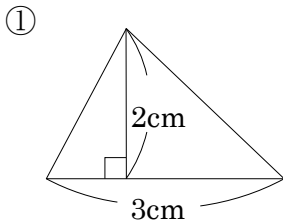
② 底辺が 6cm, 高さが 5.4cm だから,  $6 \times 5.4 \div 2 = 16.2(\text{cm}^2)$

答 16.2cm<sup>2</sup>

③ 底辺が 5cm, 高さが 3cm だから,  $5 \times 3 \div 2 = 7.5(\text{cm}^2)$

答 7.5cm<sup>2</sup>

確認問題 次の三角形の面積を求めましょう。



$$3 \times 2 \div 2 = 3(\text{cm}^2)$$

**3cm<sup>2</sup>**

$$6 \times 5.4 \div 2 = 16.2(\text{cm}^2)$$

**16.2cm<sup>2</sup>**

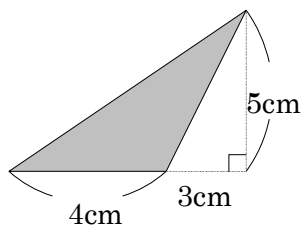
$$5 \times 3 \div 2 = 7.5(\text{cm}^2)$$

**7.5cm<sup>2</sup>**

5 次の三角形の面積を求めましょう。

ABCDE

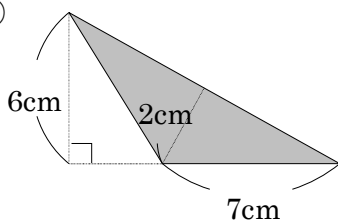
①



$$4 \times 5 \div 2 = 10(\text{cm}^2)$$

**10cm<sup>2</sup>**

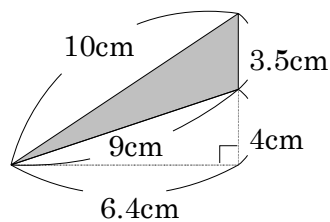
②



$$7 \times 6 \div 2 = 21(\text{cm}^2)$$

**21cm<sup>2</sup>**

③



$$3.5 \times 6.4 \div 2 = 11.2(\text{cm}^2)$$

**11.2cm<sup>2</sup>**

6

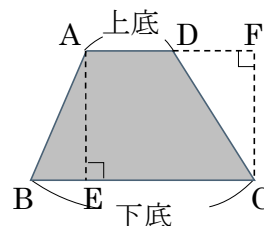
ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

### 台形の面積

### hakken. の法則

★学習内容 台形の面積…右の図で辺 AD を上底<sup>じょうてい</sup>、辺 BC を下底<sup>かてい</sup>とといいます。上底と下底に垂直な AE、FC を高さ<sup>たかさ</sup>とといいます。

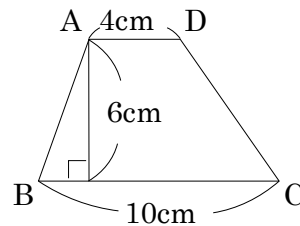
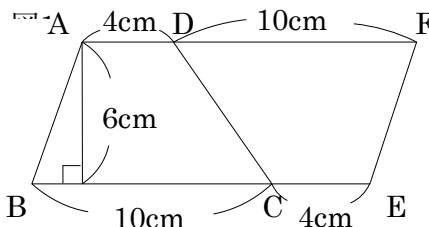
$$\text{台形の面積} = (\text{上底} + \text{下底}) \times \text{高さ} \div 2$$



例題 右の台形 ABCD の面積を 2 つの方法で求めましょう。

方法1 台形 ABCD を 2 つあわせると平行四辺形になることから考えます。

右の図で、台形 ABCD の面積は、平行四辺形 ABEF の面積の半分だから、  
 $(4 + 10) \times 6 \div 2 = 42(\text{cm}^2)$



方法2 台形の面積の公式にあてはめてみましょう。

台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2 だから、 $(4 + 10) \times 6 \div 2 = 42(\text{cm}^2)$

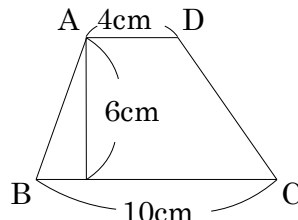
答 42cm<sup>2</sup>

#### 確認問題

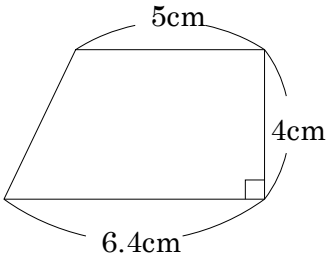
右の台形 ABCD の面積を台形の面積を求める公式を使って、求めましょう。

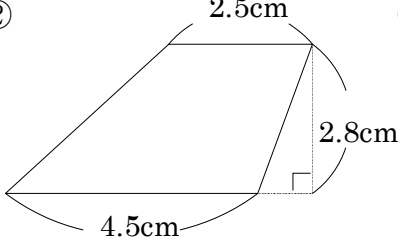
(式)  **$(4 + 10) \times 6 \div 2 = 42(\text{cm}^2)$**

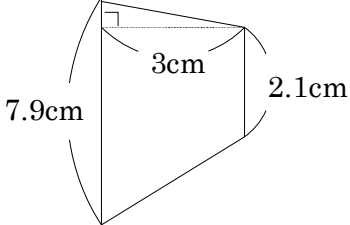
**42cm<sup>2</sup>**



7 次の面積を求めましょう。

ABCDE ①   $(5+6.4) \times 4 \div 2 = 22.8(\text{cm}^2)$  **22.8cm<sup>2</sup>**

②   $(2.5+4.5) \times 2.8 \div 2 = 9.8(\text{cm}^2)$  **9.8cm<sup>2</sup>**

③   $(2.1+7.9) \times 3 \div 2 = 15(\text{cm}^2)$  **15cm<sup>2</sup>**

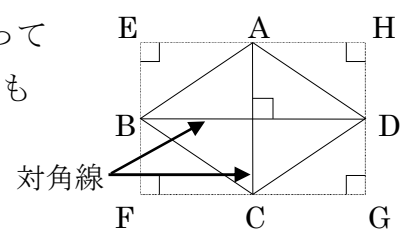
8 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

ひし形の面積

hakken. の法則 

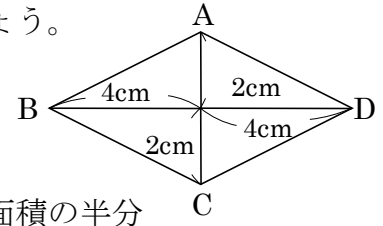
★学習内容 ひし形の面積 ひし形は対角線で区切っていくつかの三角形に分けて、面積を求めることができます。

**ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2**



例題 右のひし形 ABCD の面積を 2 つの方法で求めましょう。

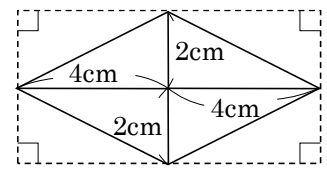
方法1 ひし形の面積は、その対角線の長さをもと横の長さにもつ長方形の面積の半分になります。



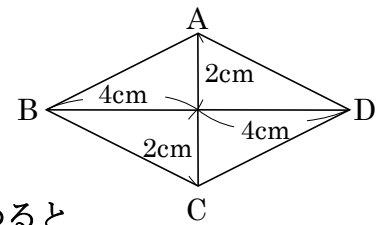
右の図で、ひし形 ABCD の面積は、長方形 EFGH の面積の半分  
長方形のたて長さは  $2(\text{cm}) \times 2 = 4(\text{cm})$ 、横の長さは  $4(\text{cm}) \times 2 = 8(\text{cm})$   
よって、 $4 \times 8 \div 2 = 16(\text{cm}^2)$

方法2 ひし形の面積の公式にあてはめてみましょう。

ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2  
対角線の長さは  $2(\text{cm}) \times 2 = 4(\text{cm})$ 、 $4(\text{cm}) \times 2 = 8(\text{cm})$   
よって、 $4 \times 8 \div 2 = 16(\text{cm}^2)$  答 16cm<sup>2</sup>



確認問題 右のひし形 ABCD の面積をひし形の面積を求める公式を使って求めましょう。

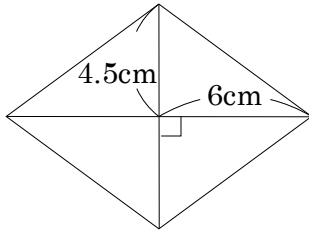


対角線の長さは  $2(\text{cm}) \times 2 = 4(\text{cm})$ 、 $4(\text{cm}) \times 2 = 8(\text{cm})$   
これを「ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2」にあてはめると

(式)  **$4 \times 8 \div 2 = 16(\text{cm}^2)$**  **16cm<sup>2</sup>**

9 次のひし形の面積を求めましょう。

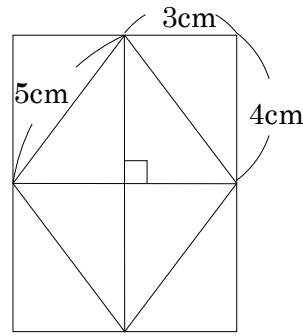
ABCDE ①



$$(4.5 \times 2) \times (6 \times 2) \div 2 = 54(\text{cm}^2)$$

**54cm<sup>2</sup>**

②



$$(3 \times 2) \times (4 \times 2) \div 2 = 24(\text{cm}^2)$$

**24cm<sup>2</sup>**

10 **まとめ** 次の面積を求めましょう。

BCDE ① 底辺が 4.5cm, 高さが 3.4cm の三角形

$$\text{(式)} \quad 4.5 \times 3.4 \div 2 = 7.65(\text{cm}^2)$$

**7.65cm<sup>2</sup>**

② 底辺が 5cm で, 高さが 7.6cm の平行四辺形

$$\text{(式)} \quad 5 \times 7.6 = 38(\text{cm}^2)$$

**38cm<sup>2</sup>**

③ 直角をはさむ 2 つの辺が 2.6cm の三角形

$$\text{(式)} \quad 2.6 \times 2.6 \div 2 = 3.38(\text{cm}^2)$$

**3.38cm<sup>2</sup>**

11 **まとめ** 次の面積を求めましょう。

BCDE ① 上底が 4cm, 下底が 5cm, 高さが 6cm の台形

$$\text{(式)} \quad (4 + 5) \times 6 \div 2 = 27(\text{cm}^2)$$

**27cm<sup>2</sup>**

② 対角線の長さが 6.4cm と 4.5cm のひし形

$$\text{(式)} \quad 6.4 \times 4.5 \div 2 = 14.4(\text{cm}^2)$$

**14.4cm<sup>2</sup>**

③ 直角をはさむ辺が 3cm と 5cm の直角三角形を 4 つ組み合わせてできるひし形

$$\text{(式)} \quad 6 \times 10 \div 2 = 30(\text{cm}^2)$$

**30cm<sup>2</sup>**

12

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

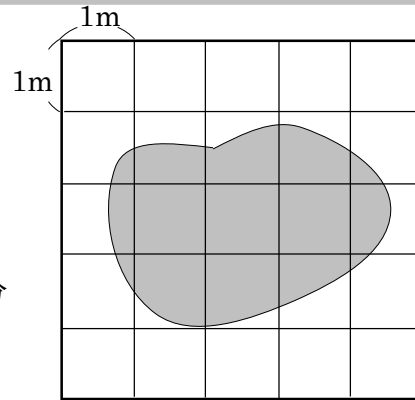
## およその面積

hakken. の法則 ★学習内容 およその面積

例題 右の図のような形をした池の  
およその面積を求めましょう。

池の内側にすっかり入っている方眼の数は、3 個  
池の線にかかっている方眼の数は、12 個  
池の線にかかっている方眼は、面積が 1 ますの半分  
と考えると、方眼の数はあわせて  
 $3 + 12 \div 2 = 9$ (個)

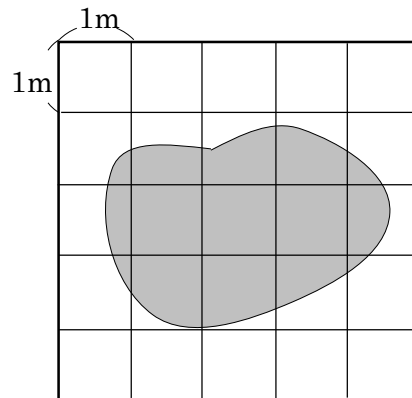
1 ますの面積は  $1\text{m}^2$  だから、池の面積は 答 約  $9\text{m}^2$



確認問題 右の図のような形をした池の、  
およその面積を求めましょう。

池の内側にすっかり入っている方眼の数は、3 個  
池の線にかかっている方眼の数は、12 個  
池の線にかかっている方眼は、面積が 1 ますの半分  
と考えると  
方眼の数は、あわせて  $3 + 12 \div 2 = 9$ (個)  
1 ますの面積は  $1\text{m}^2$  だから、池の面積は、

**$9\text{m}^2$**

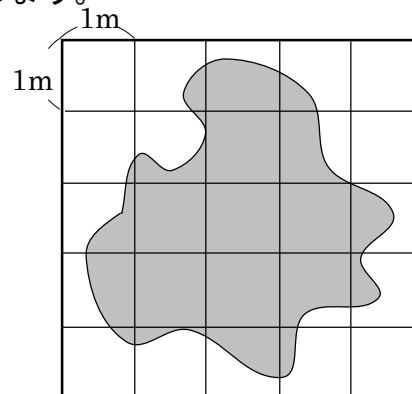


13 右の図のような形をした池の、およその面積を求めましょう。

ABCDE

池の内側にすっかり入っている方眼の数は、6 個  
池の線にかかっている方眼の数は、15 個  
池の線にかかっている方眼は、面積が 1 ますの半分  
と考えると  
方眼の数は、あわせて  $6 + 15 \div 2 = 13.5$ (個)  
1 ますの面積は  $1\text{m}^2$  だから、池の面積は、

**$13.5\text{m}^2$**



14

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

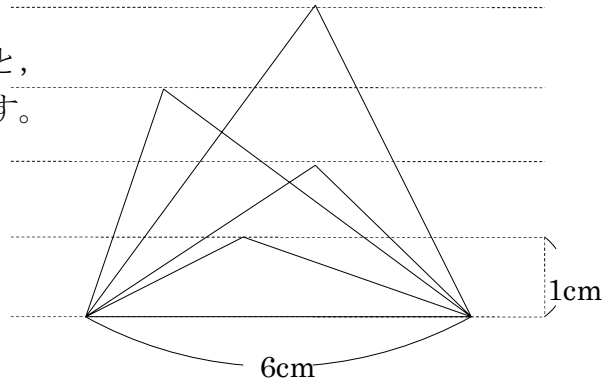
高さ<sup>と</sup>と面積の関係hakken. の法則 

★学習内容 高さ<sup>と</sup>と面積の関係…三角形や平行四辺形の底辺を変えないで、  
高さを2倍、3倍、…にすると、面積も2倍、3倍、…になります。

例題 底辺が6cmの三角形があります。  
底辺はそのまま、高さが変わると、  
面積はどのように変わるか調べます。

① 下の表をうめましょう。

高さ(cm)	1	2	3	4
面積(cm <sup>2</sup> )	3	㉞	㉟	㊱



三角形の面積は、底辺×高さ÷2  
で求められるから、

㉞  $6 \times 2 \div 2 = 6$

㉟  $6 \times 3 \div 2 = 9$

㊱  $6 \times 4 \div 2 = 12$

答 ㉞ 6   ㉟ 9   ㊱ 12

② 高さを2倍、3倍に変えると、面積は何倍になりますか。

①の表より、高さが2倍3倍になると、面積は2倍、3倍になります。  
→三角形の面積は、高さに比例しています。 答 2倍, 3倍になる

③ 面積が42cm<sup>2</sup>になるのは、高さが何cmのときですか。

高さを□cmとして式に表すと、

$6 \times \square \div 2 = 42$     $\square = 42 \times 2 \div 6$     $\square = 14(\text{cm})$    答 14cm

15 **確認問題** 底辺が 6cm の三角形があります。

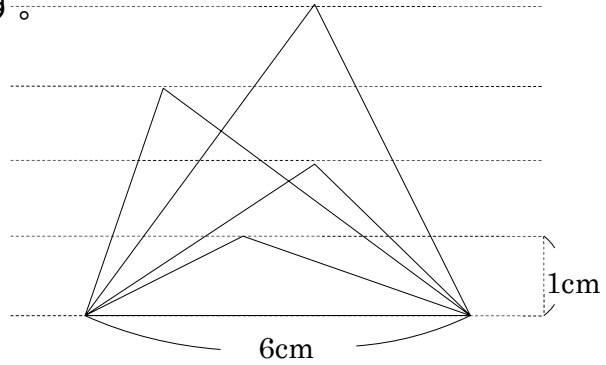
ABCDE 底辺はそのまま、高さが変わると、面積はどのように変わるか調べます。

① 下の表をうめましょう。

高さ(cm)	1	2	3	4	
面積(cm <sup>2</sup> )	3	ア	イ	ウ	

ア  $6 \times 2 \div 2 = 6$       イ  $6 \times 3 \div 2 = 9$

ウ  $6 \times 4 \div 2 = 12$



ア 6      イ 9      ウ 12

② 高さを 2 倍、3 倍に変えると、面積は何倍になりますか。

①の表より、高さが 2 倍 3 倍になると、面積は 2 倍、3 倍になります。

→三角形の面積は、高さに比例しています。

**2 倍、3 倍になる**

③ 面積が 42cm<sup>2</sup>になるのは、高さが何 cm のときですか。

高さを□cm として式に表すと、 $6 \times \square \div 2 = 42$       …両辺×2

$$6 \times \square \div 2 \times 2 = 42 \times 2$$

$$6 \times \square = 84 \quad \dots \text{両辺} \div 6$$

$$6 \times \square \div 6 = 84 \div 6$$

$$\square = 14(\text{cm})$$

**14cm**



16 底辺が 7cm の三角形があります。底辺はそのまま、高さが変わると、面積はどのように変わるか調べます。

ABCDE

高さ(cm)	1	2	3	4	
面積(cm <sup>2</sup> )	3.5	㉞	㉟	㊱	

① 右の表をうめましょう。

㉞  $7 \times 2 \div 2 = 7$       ㉟  $7 \times 3 \div 2 = 10.5$       ㊱  $7 \times 4 \div 2 = 14$

㉞ 7      ㉟ 10.5      ㊱ 14

② 高さを 2 倍、3 倍に変えると、面積は何倍になりますか。

①の表より、高さが 2 倍 3 倍になると、面積は 2 倍、3 倍になります。  
→三角形の面積は、高さに比例しています。

## 2 倍、3 倍になる

③ 面積が 56cm<sup>2</sup>になるのは、高さが何 cm のときですか。

$$\begin{aligned} \text{高さを } \square \text{cm として式に表すと、} & 7 \times \square \div 2 = 56 && \cdots \text{両辺} \times 2 \\ & 7 \times \square \div 2 \times 2 = 56 \times 2 \\ & 7 \times \square = 112 && \cdots \text{両辺} \div 7 \\ & 7 \times \square \div 7 = 112 \div 7 \\ & \square = 16(\text{cm}) \end{aligned}$$

16cm

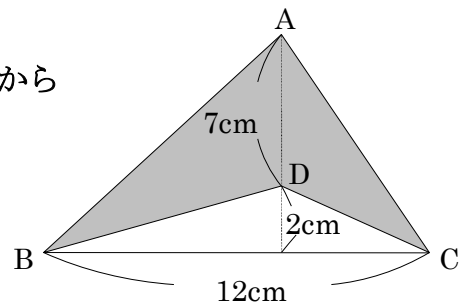
17 **まとめ** 右の図の色をぬった部分の面積を求めましょう。

BCDE

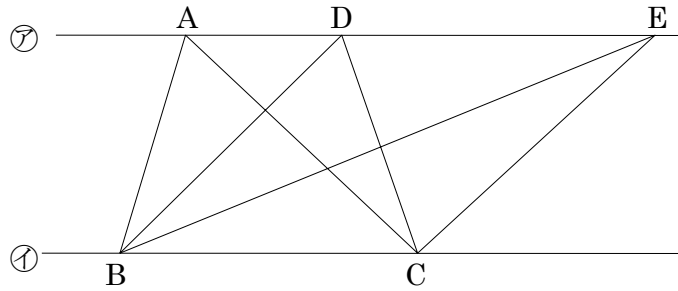
三角形 ABC - 三角形 DBC = 色をぬった部分だから

(式)  $12 \times 9 \div 2 - 12 \times 2 \div 2 = 42(\text{cm}^2)$

42cm<sup>2</sup>



18 **まとめ** 下の図で、㉗と㉘の直線は平行で、A, D, Eは㉗の直線上に、B, Cは㉘の直線上にある点です。



- ① 三角形 ABC と面積が等しい三角形はどれですか。すべて書きましょう。

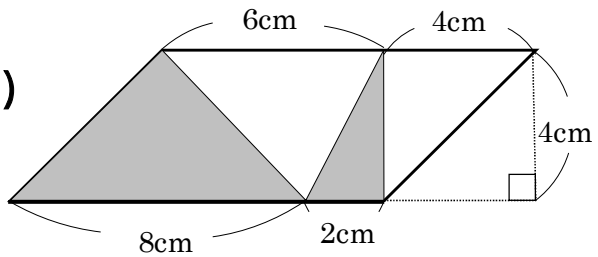
### 三角形 BDC, 三角形 BEC

- ② ①の2つの三角形の面積が同じになるわけを説明しましょう。

### 底辺と高さが等しいから

19 **まとめ** 次の平行四辺形で、色をぬった部分の面積を求めましょう。

(式)  $8 \times 4 \div 2 + 2 \times 4 \div 2 = 20(\text{cm}^2)$   
 $20\text{cm}^2$

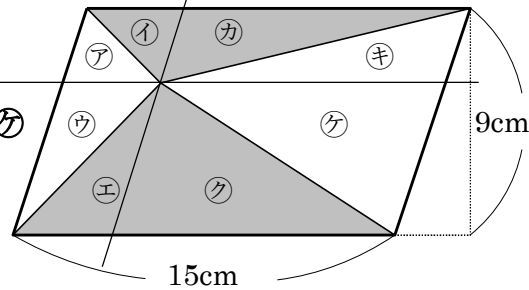


20 **まとめ** 次の平行四辺形で、色をぬった部分の面積を求めましょう。

右の図のように平行四辺形を2つの直線で区切ると、㉗と㉘、㉙と㉚、㉛と㉜、㉝と㉞は面積が同じ、よって平行四辺形の半分が色をぬった部分の面積になります。

(式)  $15 \times 9 \div 2 = 67.5(\text{cm}^2)$

$67.5\text{cm}^2$



21

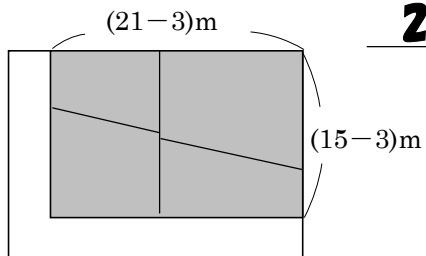
まとめ

次の図で、色をぬった部分の面積を求めましょう。

CDE

下の図のように色をぬった部分をよせて考えます。

(式)  $(21-3) \times (15-3) = 216(m^2)$



**216m<sup>2</sup>**

